

# 新飯能

発行 党  
日本共産党  
飯能市委員会  
973-1091

金子とし江  
972-6401  
山田とし子  
973-4710  
新井たくみ  
978-0175  
滝沢おさむ  
972-3875

<議員団の連絡先>  
973-2111(市役所416)  
Mail jcp-sigi@  
pluto.plala.or.jp

## 「構造改革」路線の転換で

# 国民が主人公の新しい政治を

### 県党・後援会が総選挙必勝決起集会

埼玉県党・後援会共催の決起集会が、解散総選挙を目前にした10月1日、大宮ソニックシティホールで開かれました。小松崎県委員長は「今度の総選挙は、行き詰まった自民党政治に代わる新しい政治の中心が問われる選挙になることは必至で、それだけ国民の目は厳しいし、切実となっている。「後期高齢者医療制度の廃止を」「働く人



をモノ扱いする改悪派遣法をもとに戻せ」、この国民要求を実現するため日本共産党の前進を必ず！」と訴えました。

### 青年が希望もてる社会を

マスコミでも報道されているように、これまで自民党を支持してきた人達や無党派層、青年層の中で共産党に注目が寄せられていることがこもごも語られました。特に県北に住む青年は「3年間技術職として働いてきたが、朝5時に起きて午前6時から深夜の12時まで仕事。帰宅して午前1時に床に入るとい生活をしてきた。当然仕事に遅れが出れば土日も出社する。基本給15万円と諸手当7万円で、月20



読み、赤線でいつばいの新聞を私に渡すのです。青年が希望の持てる社会をつくりたい」と語りました。

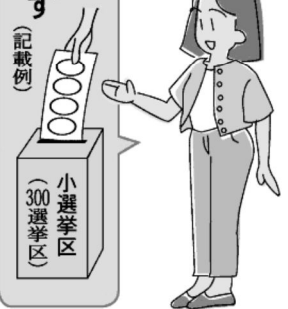
### 社会保障崩した自公政治

また、県内の病院で働く内科医師は、普段感じている医療の現状を話したいといつて「埼玉県は対人口比で医師数は全国最下位。私も月4回、8回当直があり翌日もそのまま夜まで働いている。それでも丁寧な診療を懸命に心がけている。

今患者さんの中には夜中しか病院に行けない、入院しなさいといつても明日仕事を休んだらクビになってしまうとか、お金がないから入院できないという患者さんが増えている。ここまで患者さんを追い込んでいる政治は許せない。医師不足も患者さんの負担増も、自公政治が2002年から毎年社会保障費を2200億円づつ減らし続けてきたことが原因。民主党も元自民党の人達ばかりだ。政権交代してもそん

## 選挙制度解説

1回目 小選挙区選挙は候補者名で投票します



2回目 比例代表選挙は政党名で投票します



比例選挙は候補者名では無効になります。

なに変わらないと思う。まちがった政治を変えるには、まちがった政治と一貫してたたかってきた日本共産党に大きくなつてほしい」と真剣に訴え、参加者の共感を呼びました。

### 大企業優先、アメリカ力言いなりメスを

最後に、塩川てつや衆議院議員、あやべ澄子比叻北関東ブロック予定候補があいさつ。塩川衆議院議員は「麻生内閣になつて早くも暴言で大臣が辞任。まさに末期症状。古い政治から抜け出して新しい政治に切り替えるチャンス。麻生首相は日本経済は全治3年というが、

いったい誰が暮らして経済をこんな【重症】に陥らせたのか、どうすれば打開できるのかという言葉は一言もない」と切り出し、実態調査を元に派遣労働の抜本的な見直しを世論にまで押し上げてきたこと、「後期高齢者医療制度」も国会に提案された8年前から一貫して反対をかけた大多数の国民がこの制度はダメだといつるところまできている。

大企業への行き過ぎた減税を元に戻して社会保障の財源をつくらう。アメリカ力言いなりで年間5兆円に膨らんだ軍事費にメスを入れよう」と力強く訴えました。

## 波 紋

葉書には「飯山線の見えた田んぼは今は黄金色に実り、よい香りを漂わせて豊作の予感です」と書いてありました。へしばらくは電車のこない夏の駅」なんて575をつくったことがなつかしく思い出され、妙に落ち着かない気持ちになつてしまいました。漂泊の思いやまずというところでしようか▼しかし病気の回復した日高市の清水議員は公明党と激しくやりあつてがんばっている姿や、七中総での志位委員長の「きたるべき総選挙の歴史的意義を、綱領路線の実現の第一歩という立場からとらえて、不屈の日本共産党員魂を発揮し、悔いなくたたかいかいぬこう」という訴えをきくとそんなのんきなことはいつていられません▼国民の税金で救済されている三菱UFJ銀行が国内では税金をまともに払わないで、アメリカの投資銀行救済のために九千億円も出資しようとしていることも世論の厳しい批判をあびています。こんな財界中心、アメリカ力言いなり政治をただすためにも、今ががんばりどきです。「漂泊の思い」はしばし封印しなければと思ひます。

# 市民に2億円の大増税

## 19年度決算審査の中で明らか

19年度決算委員会が設置され、決算審査が行われています。日本共産党からは、山田利子市議



が決算委員に選出されています。この間の審査を通じて、大増税の実態が明らかになりました。

これまでの高齢者への各種控除の縮小・廃止による増税に加え、19年度に所得税・住民税の定率減税が廃止されたことから、大変な増税になりました。飯能市民の増税の影響額は2億円にのぼっています。

モデルケースでみると表1にみるように、身者の場合、300万円所得で、住民税・所得税の合計額は15万8千円から19万3千円に3万5千円の増税に。500万円所得では7万7千円の増税、700万円所得では13万6千円の増税、1000万円所得では13万6千円の増税です。

夫婦子ども2人世帯では、500万円所得で8万円の増税、700万円所得では14.1万円も所得では14万1千円もの増税です。

### 大増税の実態

(表1)	収入	16年	19年	19-16年	
		住民税・所得税	住民税・所得税	増税額	
給与	独身	300万円	15.8万円	3.5万円	
		500万円	34.9万円	7.7万円	
		700万円	65.0万円	13.6万円	
	夫婦2人	300万円	0.4万円	1.3万円	0.9万円
		500万円	12.0万円	20.0万円	8.0万円
		700万円	32.3万円	46.4万円	14.1万円
年金	夫婦	240万円	0(非課税)	4.1万円	

### 定数削減して議員報酬上げな?!

議会のあり方研究会は、これまで5回の議論を重ねてきました。目的は、議会の活性化ですが、定数問題や議員報酬問題も議論されました。そのなかで、野田直人、中村公一議員(民主)が、議員定数を19人程度が妥当との見解を示しました。

野田議員は、「私の公約だから12月議会に定数削減の提案をする」とも

「地方分権のなかで、議員の政策立案能力を高めることの方が求められている」などの意見が大勢を占めました。議員の役割は、執行部を監視していくとともに、多種多様な住民の声、意志を反映していくことが求められています。県下で3番目に広大な飯能市の定数は、自治法が定める上限30人より23%少ないのが現状で、これ以上減らすことは議会そのものの否定につながるのではないのでしょうか。

## こども医療費

### 小学校卒業まで無料

#### 新婦人ヤングママが市長交渉



昨年12月議会で、新日本婦人の会飯能支部(本多美枝支部長)が提出した「こどもの医療費無料化を小学校卒業まで拡充を求める請願」が議会採択されたことを受けて、同支部では署名運動としてまとめて市長に要求し、来年こそは実現させようと取り組んできました。9月29日、会員はもちろん市内の私立幼稚園や私立保育園の父母にも積極的に受け止め

られ、大きな反響を呼んだ3386筆の署名を添えて要望書を沢辺市長に提出しました。子育て真っ最中のヤングママ達が子どもを抱っこして参加しました。金子敏江、山田利子市議も同席しました。このような交渉に初めて参加した方は、「幼稚園に子どもを預けていて、園長さんに署名をお願いしたら快く協力していただいた」「本場に一生懸命署名を集めたんです。ぜひ、小学校卒業まで無料化の年齢を引き上げてください」「今、はつきりやるといつてもらえないのですか」「私は3人子供がいますが、学校に行くようになると上の子にとってもお金がかかって経済的に大変です。やはりここを応援してもらわないと少子化はすすむと思います」と熱心に訴えました。対応した本橋副市長は「皆さんの要望はよくわかるが、今ここで回答することはできない。いろいろ検討していきたい」と答えました。すでに通院を小学校卒業まで実施している自治体は5市10町1村で、入院を中学校卒業まで実施している自治体は12市12町に拡大され、近隣では狭山市が10月から小学校3年生まで入院とも拡大しました。

### 文化欄



●心打つ卒寿の絶唱敬老日  
●白萩のこぼれしを除け  
ニユースピラ  
佐藤志づえ

## ほんのう母親大会

### 講演 生涯現役、自分らしく生きる

女性として社会の問題を見つめ、国会議員としても活躍され、年齢を重ねた今もパワフルに生き生きと活動されている田中さん、そのパワーの源は!

とき**10月18日**(土) 13:30~16:30  
飯能市福祉センター3階ホール

講師 田中美智子さん 元衆院議員

「未婚のあなたに」etc著書多数。

\*参加費無料 男性の参加も歓迎。

主催:ほんのう母親大会実行委員会